

平成 26 年度当初予算の概要について

平成 26 年度は「安全・安心で健康づくりの 3 年目」として、豊かな「人」「自然」「文化」、「立地利便性」を最大限に活用し、本場結城紬の復興、ラムサール条約湿地登録渡良瀬遊水地の賢明な活用推進、新市民病院建設を核とする緑の健康づくりの森整備の本格着工、思川西部土地区画整理、市道改良をはじめとするまちづくり、日本型直接支払など環境にやさしい農業、大谷東小増築、豊田絹中学校区小中一貫校・城南地区小学校新設検討など「人と企業を呼び込む施策」をさらに推進するとともに、小山ブランドの創生、開運のまちおやまの全国発信、行財政改革などを推進してまいります。これらの実現のため、全職員一丸となって、歳入に見合った歳出構造の改革、市税等自主財源及び国県支出金の確保を図り、企業的経営感覚に立ち、常にコスト意識を持って経費全般にわたる徹底した節減合理化に努めてまいります。

以上を踏まえ、平成 26 年度の予算編成にあたっては、記念すべき市制施行 60 周年を迎え、将来にわたる持続的な発展を堅持するため、「小山市市債管理計画」に基づく適正な市債管理など、健全な財政運営を基本に 4 年目となる「第 6 次小山市総合計画」の具現化を推進し、「夢」「希望」溢れる小山市創りの新たなスタートの年として、下記のとおり編成いたしました。

その主な事業としては、

1. 市民生活の安全・安心・健康づくり、医療・福祉対策、教育の推進

○市民の生命・財産を守り、地域の安全・安心な暮らしのために

「㊦一般市道改良・道路補修」、「交通安全施設整備」、「渡良瀬遊水地第 2 調整池治水機能の確保」、「㊦防災体制の強化(㊦災害情報伝達用無線機整備、㊦避難所機能強化、㊦拡声器付災害情報伝達システム、㊦防災備蓄物資、㊦自主防災組織、㊦小山市消防署絹分遣所建設(用地買収等))」、「㊦農村地域防災減災(田間堰)」、「子ども甲状腺検査基金積立(3 年目)」、「放射性物質検査(学校給食・共同水道)」、「放射線量モニタリング」、「東日本大震災資金融資利子補給」

○健康づくりや子育て支援、保健・医療・福祉対策充実のために

「㊦緑の健康づくりの森整備(㊦新市民病院着工、㊦健康医療介護総合支援センター着工、周辺道路整備)」、「㊦こどもの国推進」、「㊦思川豊田緑地整備」、「㊦学童保育館施設整備(㊦若木小第 3)」、「㊦子ども医療費(小 6 までの現物給付)」、「いじめ防止推進」、「子ども・子育て会議」、「㊦保育士再就職支援」、「㊦2 歳児歯科健診」、「㊦保育所施設整備(㊦あけぼの、㊦みのり)」、「㊦認可外保育施設運営支援」、「㊦予防接種費助成(㊦B 型肝炎)」、「㊦子育て世帯臨時特例給付金」、「㊦地域医療推進(㊦地域医療対策補助金)」、「妊婦健康診査費助成」、「小児二次救急医療支援」、「㊦臨時福祉給付金」、「㊦認知症施策総合推進(㊦徘徊高齢者見守支援、㊦全職員認知症サポーター養成)」、「㊦第 3 期小山市地域福祉計画策定」

○高齢者・障がい者がいきいきと生活できる環境整備のために

「㊦ねんりんピック栃木 2014 大会」、「㊦すこやか長寿プラン 2015 策定」、「いきいきふれあい」、「㊦生き生き高齢者育成支援推進計画策定」、「㊦老人クラブ連合会補助(㊦若手会員)」、「㊦特別養護老人ホーム施設整備(㊦広域型)」、「障がい者介護給付」、「障がい児通所支援」

2. 自然共生社会づくり、環境・エネルギー対策の推進

○自然とふれあうまちづくりのために

「㊦ラムサール条約湿地登録渡良瀬遊水地の賢明な活用推進(㊦エコミュージアム化構想、㊦トキ・コウノトリの野生復帰、環境にやさしい農業)」、「㊦渡良瀬遊水地関連振興計画の推進」

○環境・エネルギー対策などの地球にやさしいくらしづくりのために

「太陽光発電システム設置補助(住宅用、事業所等用)」、「住宅用蓄電池設置補助」、「クリーンエネルギー自動車普及促進」、「菜の花・バイオマスエネルギー利活用」、「㊦ごみ減量化(㊦公共施設生ごみ消滅器設置、㊦小型家電リサイクル回収ボックス設置)」

3. 社会資本整備を中心とした景気・地域経済の再生・雇用対策の推進

○産業・都市・教育基盤整備による「人と企業を呼び込む施策」推進のために

「㊦新規工業団地開発推進」、「企業誘致促進助成(土地・設備・人)」、「㊦城山町二丁目第一地区市街地再開発」、「城山町三丁目第二地区市街地再開発」、「㊦思川西部土地区画整理着工」、「小山駅東口周辺土地利用推進」、「㊦駅東通り一丁目第一地区市街地整備」、「㊦都市計画道路整備(㊦3.4.7 小山野木線、㊦3.4.101 城東線)」、「㊦都市再生整備(㊦栗宮新都心・羽川大沼周辺・思川駅周辺、㊦渡良瀬遊水地周辺)」、「㊦喜沢等新都市整備推進調査」、「㊦大谷東小学校普通教室等増築」、「㊦小山第三中学校柔道場建設」、「㊦小中一貫校推進モデル(豊田中学校区、絹中学校区)」、「㊦城南地区小学校新設基本構想策定」

○地域住民の利便性向上及び地域コミュニティ活性化のために

「㊦桑地区中心施設整備」、「㊦大谷地区中心施設整備構想」、「㊦コミュニティ助成」、「小山市コミュニティバス運営」

○地域経済を支える商工農業の振興及び雇用の創出、中小企業への金融支援のために

「㊦開運小山市共通商品券発行」、「㊦ユネスコ無形文化遺産本場結城紬生産振興普及」、「㊦経営所得安定対策(㊦担い手加算、㊦そば・なたね生産振興助成)」、「㊦担い手・農地総合対策(㊦規模拡大助成、㊦人・農地問題解決加速化支援)」、「㊦環境創造型農業推進」、「㊦日本型直接支払制度(多面的機能支払)」、「㊦第 6 次産業化農業振興」、「㊦グリーンツーリズム推進」、「㊦小山市観光振興イベント」、「㊦小山ブランド創生」、「雇用促進奨励金」、「中小企業事業資金融資」

この結果、平成 26 年度小山市一般会計の予算総額は、597 億 5 千万円(前年度比 1.2%増)となったところです。

4. 平成 26 年度その他の目玉事業

①くらしやすく安全安心な市民パートナーシップによるまちづくりの推進

1) 地域・学校の安全安心として

市民生活安全安心推進事業（安全安心情報配信、防犯パトロール、㊦防犯カメラ（小山駅周辺、間々田駅周辺）、スクールガードリーダー配置、児童生徒防犯ブザー、小中学校等緊急通報システム整備）、木造住宅耐震対策助成事業、被災幼児・児童生徒支援事業、㊦公共施設長寿命化計画策定事業

2) 地域防災強化事業として

㊦消防車両整備事業（㊦可搬ポンプ積載車：第 12 分団 1 部、㊦高規格救急自動車：消防署、野木分署）、㊦消防救急無線デジタル方式移行事業、㊦全国女性消防操法大会事業

3) くらしやすい市民生活の向上として

㊦公共駐輪場整備事業（㊦思川駅北口）、㊦消費生活対策事業、㊦エコシティおやま推進事業（㊦クールシェア推進）

4) 市民パートナーシップの推進として

㊦市制 60 周年記念事業、ボランティア推進事業、グラウンドワーク活動推進事業、わがまちげんき発掘事業、小山評定ふるさと応援事業、里親づくり事業（桜、道路、河川、緑とあかり）、国際交流事業

5) 新しい小山ブランドの創生として

㊦歴史のまちづくり事業

②産業・都市・教育・医療基盤の整備及び子育て支援・高齢者・障がい者福祉・社会保障・保健・健康づくり・医療対策の充実による「人と企業を呼び込む施策」

1) 企業誘致の促進と中小企業の支援として

i 企業誘致の促進

企業立地促進奨励金交付事業（借地借家・土地取得）、中小企業等立地支援補助金交付事業

ii 中小企業の支援

中小企業支援事業（ISO 認証取得、工業所有権取得、研究開発、販路拡大）

2) 道路環境整備の促進として

㊦小山市幹線道路整備計画事業、㊦道路整備等調査事業（㊦小山外環状線、㊦小山下野線西通り、㊦市道 7 号線（第 II 工区）、㊦寒川・間中アクセス道路）

3) 教育の推進と教育環境整備として

i 教育の充実

小・中学校 A L T 配置事業、特別支援教育サポーター配置事業、放課後子ども教室推進事業、食育の推進事業（ラムサールふゆみずたんぼ米）、本場結城油・渡良瀬遊水地体験学習支援事業、㊦幼児教育推進事業、㊦社会科副読本作製事業

ii 教育環境整備

㊦小・中学校備品等の拡充事業（㊦小学 6 用机椅子更新、備品消耗品充実）、小・中学校給食施設改修・備品購入事業、児童・生徒用食器更新事業、

③行財政構造改革の推進として

㊦第 6 次行政改革推進事業費、小・中学校給食調理業務委託事業、㊦基幹系業務システム再構築事業、統合型内部事務管理システム事業

（参考）

主な経費の比較

（単位：百万円、％）

性質別	平成26年度		平成25年度		対前年度比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
義務的経費	26,134	43.7	25,747	43.7	387	1.5
人件費	9,368	15.7	9,596	16.3	△ 228	△ 2.4
扶助費(社会保障費)	10,270	17.2	9,910	16.8	360	3.6
公債費	6,496	10.8	6,241	10.6	255	4.1
投資的経費	9,958	16.7	7,949	13.5	2,009	25.3